

第37回日本環境感染学会総会・学術集会に 当社ブースを出展

カルテック株式会社（本社：大阪市中央区、社長：染井潤一）は、2022年6月17日（金）、18日（土）にて開催される第37回日本環境感染学会総会・学術集会に当社ブースを出展いたします。

当ブースでは、ウイルスの感染対策や脱臭機能に優れた独自技術の光触媒を搭載した製品を展示いたします。また、本学会では日本大学医学部 飯塚和秀先生が光触媒による院内感染予防の有効性についての口演を予定しています。

<第37回日本環境感染学会総会・学術集会>

会 期：2022年6月17日(金)、18日(土)

時 間：8:30～17:00（18日は16:30まで）

会 場：パシフィコ横浜 展示ホールC-D(神奈川県横浜市西区みなとみらい)

当社ブース：84

WEBサイト：<https://kaltec.co.jp/>

<展示内容>

- ・光触媒搭載除菌脱臭機（壁掛けタイプ）：KL-W01、W02
- ・光触媒搭載除菌脱臭機（大型床置きタイプ）：KL-F01
- ・光触媒搭載除菌脱臭機（スポットタイプ）：KL-S01 など

<口演発表スケジュール>

●6月17日(金)

029-2「院内感染症予防における光触媒搭載型空気清浄機の有効性についての検討」

○飯塚 和秀 1,2)、中山 智祥 1)

- 1) 日本大学医学部附属板橋病院 臨床検査医学科、
- 2) 日本大学医学部附属板橋病院 血液膠原病内科

【抄録より抜粋】

光触媒は酸化ストレスを増幅させ、細菌・ウイルスの細胞膜・莢膜を破壊する。本研究は標準予防策のみでは完全な予防が難しい院内感染症に対し、実臨床の場における光触媒を搭載した空気清浄機の感染予防に対する有効性を検討した。病棟内の院内感染症は中高年（45歳以上）では有意な減少を認めた。更に、好中球数 $<500/\mu\text{l}$ となる強力な化学療法を受けた患者でも有意に低下していた。中高年や好中球数 $<500/\mu\text{l}$ の患者において院内感染症の発生率の低下を認め、実臨床の場で本装置の有効性が示された。

※当社は日本大学医学部と共同研究した光触媒技術の医療への応用等について共同研究契約を締結しています。